

長崎県防災情報システムについて

平成30年9月3日
長崎県危機管理課

防災情報システムについて(1)

◆整備の目的等

- ① 本県防災情報システムは、県庁、振興局（地方機関）、市町、消防機関における被害情報や指示情報の収集・伝達を迅速化し、各機関が災害情報を共有して災害対応を行うことを目的とし、平成18～19年度に実施した「長崎県防災行政無線再編整備事業」において新たに構築した。
- ② 当初、防災情報端末には防災情報機能に加えて、一斉指令機能（データ受令）、気象情報機能（気象情報メール受信、防災情報提供システムへの接続）をサブシステムとして付加し高機能化を図った。

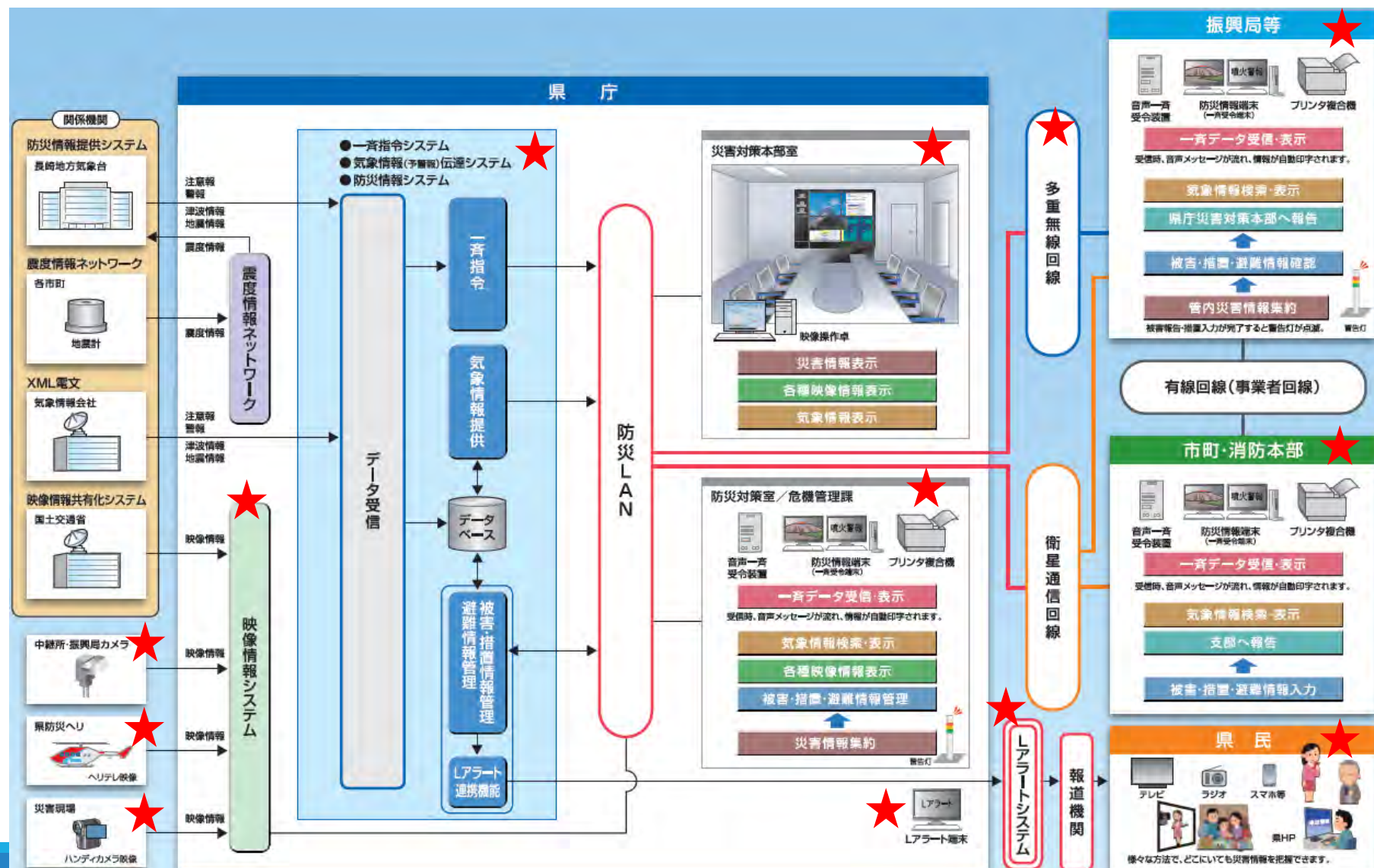
防災情報システムについて(2)

◆ Lアラートシステムの導入経緯

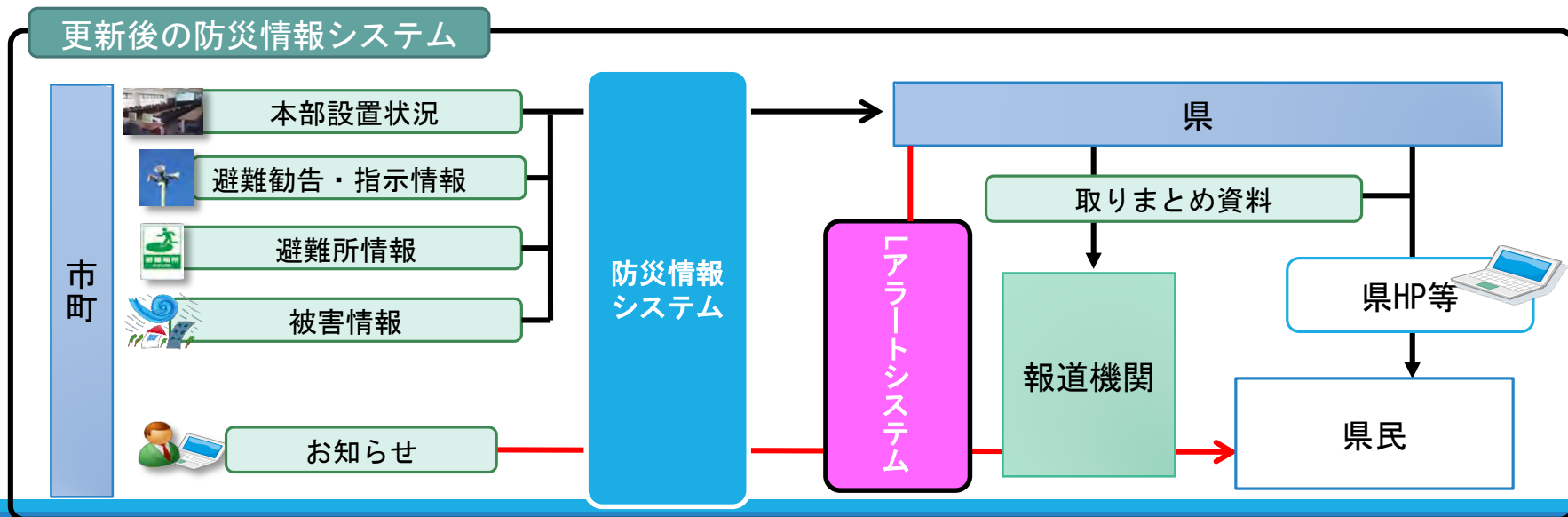
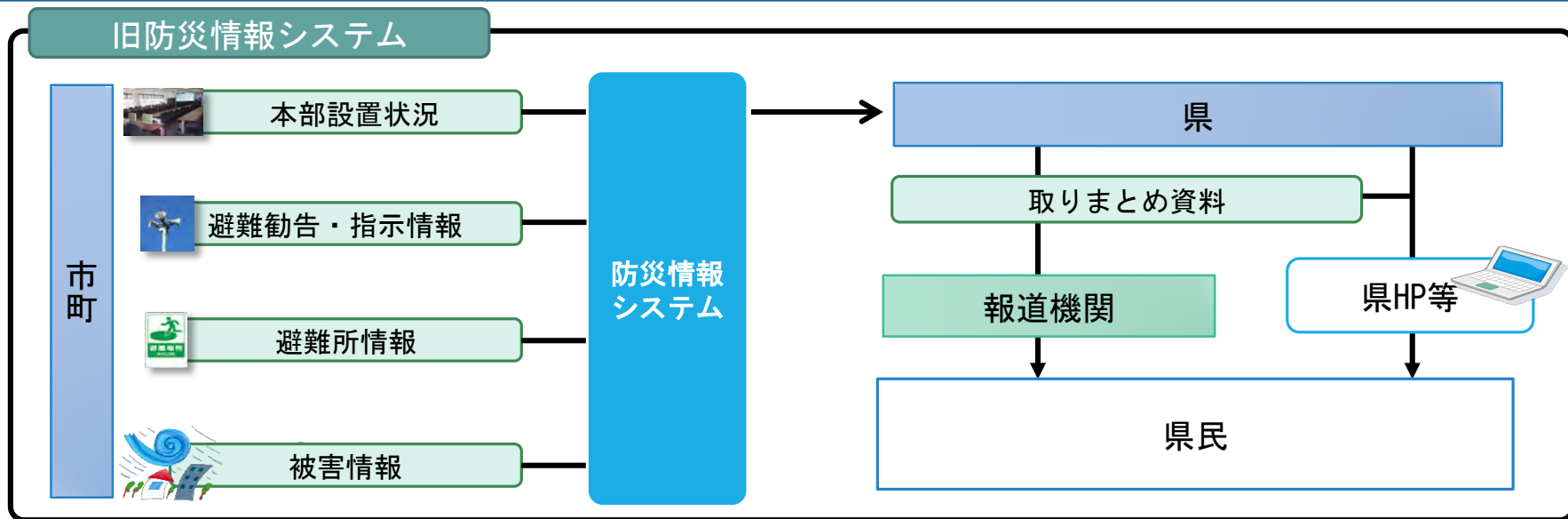
- ① 本県では、平成29年度の新県庁舎完成に併せて防災行政無線の地上系システム更新工事を実施し、工事に係る設計業務において防災情報システムの改修についても検討を行った。
- ② 防災情報システムの改修にあたっては、Lアラートの導入についても検討をおこない、被害情報等を入力する市町職員の負担軽減や端末機器の設置スペースを考慮して、既存の防災情報システムにLアラートを連携させることとした。

防災情報システムの概要(1)

★：更新または新規導入



防災情報システムの概要(2)



防災情報システム構成画面例

市町

長崎県防災情報システム - Microsoft Internet Explorer

長崎県防災情報システム

適用時刻 : 年 月 日 時 分

消防職員出勤延人数 : 0 人

消防団員出勤延人数 : 0 人

被害情報コメント :

避難情報

避難種別 : 地域 :

対象世帯数 : 0 世帯 対象人数 : 0 人 (注: 世帯数、人数は概数でも可)

発令時刻 : 年 月 日 時 分 現在時刻 リセット

解除時刻 : 年 月 日 時 分 現在時刻 リセット

発令理由 :

入力例

種別	地域	対象世帯数	対象人数	発令時刻	解除時刻
----	----	-------	------	------	------

局名 : 市町

ロケット

県

長崎県防災情報システム - Microsoft Internet Explorer

長崎県防災情報システム

災害情報 Lアラート送信 (被害確認)

被害・避難有無 : 有り

災害名 : 平成20年9月30日~10月1日の大雨

市町名 : 長崎市

報告者名 : ○○

報告時刻 : 2008年10月1日 3時19分

報告番号 : 第 2 報

報告内容 : 即報

避難勧告・指示情報 Lアラート送信

前回送信 : 前回送信種別 : 未送信

前回送信報告番号 : 第 報

送信種別選択 : 新規 更新 訂正 取消

発令理由 :

避難行動計画(推奨) :

訂正・取消理由 (訂正・取消時に必須) :

避難種別	地域	世帯数	人数	発令時刻	解除時刻
------	----	-----	----	------	------

局名 : 県庁

ロケット

Lアラート送信

Lアラート送信

送信内容を確認後、県危機管理課において「Lアラート送信」を実施

※お知らせ情報は、市町から直接、Lアラート発信可能

Lアラートへ発信する情報

No	情報種別	情報 入力者	送信 操作者	コモンズXML			
				発表組織	発表部署	作成組織	作成部署
1	災害対策本部設置状況	県	県	長崎県	危機管理課	長崎県	危機管理課
		支部	県	長崎県	危機管理課	長崎県	△△振興局
		市町	県	□□市 ○○町	○○課	□□市 ○○町	○○課
2	避難勧告・指示情報	市町	県	□□市 ○○町	○○課	□□市 ○○町	○○課
3	避難所情報	市町	県	□□市 ○○町	○○課	□□市 ○○町	○○課
4	被害情報	市町	県	□□市 ○○町	○○課	□□市 ○○町	○○課
5	お知らせ	県	県	長崎県	危機管理課	長崎県	危機管理課
		支部	支部	長崎県	△△振興局	長崎県	△△振興局
		市町	市町	□□市 ○○町	○○課	□□市 ○○町	○○課

Lアラート運用開始までの流れ(1)

時期	事項	備考
平成26年6月～	基本設計	
平成27年6月～	実施設計	
平成28年10月～	工事開始	
平成29年7月	第1回Lアラート導入説明会	(内容) ・Lアラートの概要 ・導入スケジュール ・県が構築するシステムの概要 等
平成29年11月	新県庁舎完成	平成30年1月に移転完了

Lアラート運用開始までの流れ(2)

時期	事項	備考
平成29年12月	第1回新システム操作訓練	Lアラートには未接続
平成30年2月	第2回新システム操作訓練	Lアラートには未接続
平成30年2月	第2回Lアラート導入説明会	(内容) ・Lアラートの概要 ・報道機関における活用状況 ・運用に関する留意事項 等
平成30年3月	疎通テスト	県・報道機関での情報送受信テスト
平成30年4月	確認テスト	県・市町・報道機関でのシナリオ型の確認テスト
平成30年5月1日	Lアラート運用開始	

平成30年7月豪雨でのLアラート活用状況

長崎県におけるLアラートでの
災害情報発信件数(6月28日～7月8日)

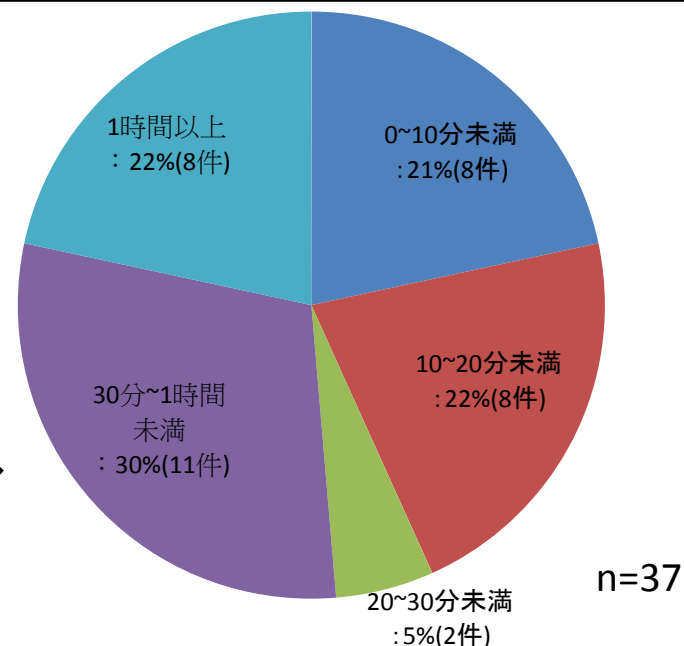
情報種別	件数
被害情報	61件
避難勧告・指示情報	243件
避難所情報	70件

避難勧告・指示情報の発令時刻とLアラート
発信時刻の誤差(6月28日～7月8日)

5月1日にLアラートを運用開始して以降、県本部を設置し、Lアラートに発信したのは6月28日が初めてであった。



Lアラートへの発信に不慣れなこともあり、避難情報の発信件数のうち、約50%が発令して30分以降にLアラートへ発信したという結果となった。



平成30年7月豪雨での避難状況

特別警報発表市町における避難状況

市町名	特別警報 発表日時	避難勧告等の発令状況									ピーク時の避難状況	
		避難準備・高齢者等避難開始			避難勧告			避難指示（緊急）			世帯数、人数	報告日時
		日時	地区	世帯数、人数	日時	地区	世帯数、人数	日時	地区	世帯数、人数		
長崎市	7月6日 17:10				7月6日 17:45	三重、琴海、 外海	15,203世帯 35,807人				213世帯 311人	7月7日 5:22
佐世保市	7月6日 17:10	7月6日 8:30	全域 (宇久除く)	104,522世帯 248,286人	7月6日 9:00	全域 (宇久除く)	104,522世帯 248,286人	7月6日 15:15	相浦、早岐	25,968世帯 61,872人	300世帯 535人	7月7日 0:58
諫早市	7月6日 19:25	7月6日 4:45	湯江、宇良、 唐比、小長井	5,400世帯 12,300人	7月6日 19:25	全域	52,694世帯 135,595人				173世帯 308人	7月6日 23:18
		7月6日 17:45	全域	52,694世帯 135,595人								
大村市	7月6日 17:10	7月6日 12:31	鈴田、三浦	2,065世帯 5,808人	7月6日 17:56	全域	37,834世帯 94,105人				53世帯 101人	7月7日 5:29
松浦市	7月6日 17:10	7月6日 15:30	全域	10,237世帯 23,144人	7月6日 18:00	全域	10,237世帯 23,144人				25世帯 29人	7月7日 5:00
西海市	7月6日 17:10	7月6日 16:30	全域	12,622世帯 28,145人							37世帯 58人	7月6日 18:38
長与町	7月6日 21:35	7月6日 16:30	全域	16,968世帯 41,963人	7月6日 21:35	全域	16,968世帯 41,963人				30世帯 53人	7月7日 2:00
時津町	7月6日 19:25	7月6日 17:00	全域	13,217世帯 30,122人	7月6日 19:40	全域	13,217世帯 30,122人				35世帯 54人	7月6日 22:10
東彼杵町	7月6日 17:10				7月6日 17:19	全域	3,100世帯 8,000人				不明 202人	7月6日 20:00
川棚町	7月6日 17:10				7月6日 16:26	全域	5,653世帯 14,026人				26世帯 42人	7月7日 5:01
波佐見町	7月6日 17:10				7月6日 15:00	全域	5,222世帯 14,845人				0世帯 0人	-

実避難者数は避難対象数
の約0.2%であった

今後の課題(1)

◆県本部未設置の場合のLアラート発信

市町による入力情報を県が一度、確認して、Lアラートに発信する仕様になっている。

➡ 県本部が設置されていない場合、夜間・休日などは防災情報システムを操作できる職員が常駐しておらず、市町が避難勧告・指示情報や避難所開設情報などを報告してもLアラートには発信されない。

◆既設端末をLアラートに連携させたことに伴う弊害

防災情報システムを改修するにあたり、既設端末の操作性や仕様を継承した形でLアラートを連携させた。

➡ 市町の操作性もほとんど変わらず、なおかつ県が1度確認することから、誤った情報を入力しても指摘された後に修正すれば問題ないという姿勢がまだ残っているように感じる。

今後の課題(2)

◆防災部局に限定したLアラート発信

地方機関や市町も含めてLアラートに発信できる防災情報システムは防災部局にしか設置されていない。

- ➡ 平時から「お知らせ情報」によるイベント・観光情報の発信が難しい。
また、日頃から防災部局の職員しか操作しないため、大規模災害発生時に防災部局以外の情報を発信する際、担当職員が操作に慣れるのに時間が掛かってしまう。

ご静聴ありがとうございました。

